



ひょうご地域安全まちづくり推進協議会

会 報

第 7 号
平成20年7月15日発行

協議会の名称が変更されました！

当協議会では、安全で安心な兵庫県を実現させるため、地域団体・事業者団体・行政機関等が連携して地域安全まちづくりに取り組んでいるところですが、平成20年6月2日(月)に開催した当協議会総会において会則が改定され、協議会の名称が「ひょうご防犯まちづくり推進協議会」から「ひょうご地域安全まちづくり推進協議会」に改称されました。



総会の様子

会則改定の理由

県の地域安全まちづくり条例(平成18年4月施行)の基本理念等との整合を図るため(防犯のみではなく、安全で快適な暮らしを実現するために必要な地域安全まちづくり活動に広く取り組んでいくこととしました。)

主な会則改定のポイント

名称

ひょうご地域安全まちづくり推進協議会

目的

本会は、地域団体及び事業者団体並びに行政機関等が協働して、犯罪の防止その他安全で快適な暮らしを目指すための県民運動を展開することにより、犯罪のない安全で安心な兵庫県を実現すること。

事業

- ・ 地域安全まちづくり行動計画を策定し、総合的な対策を推進すること。
- ・ 地域安全まちづくりの普及啓発に関すること。
- ・ 地域安全まちづくりに関する情報を交換し、団体等の相互の連携を強化すること。
- ・ その他目的を達成するために必要な事業に関すること。

下線部分が改定箇所です。

地域安全まちづくり活動とは・・・

具体的には、防犯意識の啓発、防犯パトロールや子どもの見守りなどの防犯活動のほか、少年非行の防止、公共空間での悪質な落書きやゴミの不法投棄の防止、違法広告物や違法駐車
の排除など、犯罪を誘発するおそれのある行為を防止する活動を広く含みます。

平成20年度新規事業等について

平成20年6月2日(月)に開催した総会において、平成20年度事業計画をご承認いただいたところですが、当協議会会員である「兵庫県遊技業協同組合」から100万円の支援金をいただき、これを活用して「防犯ポスターコンクールの開催」「広報メディアを活用した啓発活動の実施」などの事業を展開することとなりましたので、お知らせします。

防犯ポスターコンクールの開催

兵庫県下の小学生を対象として防犯ポスターの原画募集を行い、優秀作品についてポスターを作成・配布し、県民の防犯意識の醸成を図ります。

広報メディアを活用した啓発活動の実施

ケーブルテレビ局の協力のもと、子どもの安全・安心のための取組や、地域団体、事業者団体が活動する際のポイントなどを広報メディアによって広く紹介します。

その他の事業(主なもの)

会員による地域安全まちづくり研修の支援

協議会団体が地域安全まちづくりに関する研修会等の事業を実施(他の団体との共催も含む。)する際の「講師謝金」相当額を補助します。ただし、20,000円を上限とします。

なお、平成20年5月1日から平成21年3月31日までの間に実施される研修事業が対象となります。



活動指針の改定

協議会会則の改定に伴い、当協議会の会員団体が活動する際の参考資料として平成17年12月に策定した「活動指針」についても、県の「地域安全まちづくり条例」に基づく「推進計画」等との整合を図り、より実効性の高いものとするため、全面的な改定を行いました。

会員の皆様には、別途改定後の活動指針を送付させていただきます。

ホームページの運用

平成19年度にリニューアルした協議会ホームページを運営し、協議会の周知を図るほか、会員団体その他の団体による先進的な取組を紹介するなど、提供する情報の充実を図ります。



【ホームページアドレス】 <http://hyogo.bouhan-suishin.gr.jp>

地域安全まちづくりセミナーの開催

平成20年3月12日(水)に、兵庫県公館において兵庫県との共催により、協議会会員をはじめまちづくり防犯グループ等約300人の参画を得て「地域安全まちづくりセミナー」を開催しました。

セミナーでは、「地域団体と事業者が連携した地域安全まちづくり」と題するパネルディスカッションを実施し、全国で先進的な取組を行っている団体から、現在の取組や今後の課題等について発表いただきました。

詳しくは、協議会ホームページをご覧ください。



【出演者】(肩書・役職等は平成20年3月現在のものです。)

コーディネーター：山下 淳(同志社大学大学院教授、地域安全まちづくり審議会会長)

パネラー：長岡 篤史(兵庫県コンビニエンスストア防犯対策協議会事務局)

橋本 英樹(広島県八幡東防犯パトロール隊「イエローレモン隊」隊長)

高橋 憲志(岡山県塗装倶楽部代表)

当協議会会員団体が知事賞を受賞!

同セミナーと併せて兵庫県が開催した、「ひょうご地域安全まちづくり活動表彰式」において、当協議会会員である「兵庫県石油商業組合」が知事賞を受賞しました。



【功績の概要】

児童等への声かけを実施する「GSあなたを守り隊」の取組を展開

事業所として県内初となる「子どもを守る110番の店」の取組を展開

防犯学習DVDの作成及び県下小学校への配布を通じて防犯教育を推進

など、安全で安心な兵庫県の実現に貢献した。

街頭キャンペーンを実施!

平成20年6月9日(月)に神戸市西区(西神中央駅前)で実施された「ロックの日」街頭キャンペーン(当協議会会員の日本ロックセキュリティ協同組合兵庫支部等が主催)に参画しました。

当日は、通行する人々に「マモリン」ステッカーや防犯グッズを配布し、防犯意識の高揚に努めました。



会員団体の皆様は街頭キャンペーンやイベント等を開催される際には、是非当協議会事務局までご一報ください!

当協議会会員団体による地域安全まちづくり活動の紹介

兵庫県遊技業協同組合の取組

当協議会の会員団体である兵庫県遊技業協同組合では、県内の組合員ホール（500箇所）において、県民が何らかの被害にあったり、あいそうになったのを認知した際これを保護し、警察や家庭に連絡する「110番協力店制度」を推進しているほか、犯罪防止のためのホール駐車場への防犯カメラの設置や、地域住民に犯罪被害防止を呼びかけるための「安全安心まちづくりキャンペーン」の展開など、地域密着型の地域安全対策に取り組まれています。



啓発キャンペーン



啓発ポスター

各種団体への支援

兵庫県遊技業協同組合では、平成13年にホールでの余り玉やこぼれ球を基金として積み立てる「兵遊協・ハート玉福祉支援事業」を創設し、ボランティア団体や地域振興団体へ支援を行う一方、福祉のみならず広く地域安全活動にも継続して支援を行われており、当協議会に対しても、平成19年度に引き続き今年度も100万円の支援金を寄贈いただきました。

平成20年6月2日（月）の当協議会総会の場において、支援金を寄贈いただいた兵庫県遊技業協同組合米田理事長に対し、当協議会会長（兵庫県知事）から感謝状を贈呈しました。



各会員団体の皆さんにおかれても、安全で安心な地域社会の実現に向けて、実施可能なものから取り組んでいただきますようお願いします。

また、新たな地域安全まちづくりの取組を開始される場合や、地域安全への取組で広報をされる場合など、ホームページ、会報等でご紹介したいので、協議会事務局あてにご連絡をくださるようお願いします。

発行

ひょうご地域安全まちづくり推進協議会事務局

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1 兵庫県庁地域安全課内
電話・FAX：078-362-1071 e-mail：hyogo@bouhan-suishin.gr.jp